

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 8号)

珪藻はコシノディスカスや連鎖型筒状のもの等複数種が全域において確認されます。今回調査では明石海峡部周辺海域の海水の影響が見られておらず、窒素はこの海域全般に  $1 \mu\text{g-at/L}$  前後の値でした。

(水温) 漁場平均 $10.0^{\circ}\text{C}$ 。平年比 $1.0^{\circ}\text{C}$ 、昨年比 $2.7^{\circ}\text{C}$ ともに低い。(塩分) 平均 $32.07\text{psu}$ 。前回 ( $32.11$ ) より $0.04\text{psu}$ 低い。  
 (栄養塩、珪藻) 小型のスケルトネマやキートセロスは減少しているが、連鎖して肉眼視される筒状の珪藻 (デトヌラ・レプトシリンドラス等) が全域で多く見られ、コシノディスカスもやや目立って確認される。前回 (1/4) 調査と比較し全体的な発生量に大きな増減は認められないが、この海域においては多い状況。明石海峡周辺海域の窒素は概ね $3 \mu\text{g-at/L}$ 前後を示しており、今回調査は上げ潮時であったがその海水の影響が見られず、発生している珪藻に因る消費もありこの海域の窒素は全般に低い値であった。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.9	10.0	11.0	12.7
窒素	1.4	1.0	3.5	1.8
リン	0.52	0.43	0.49	0.45

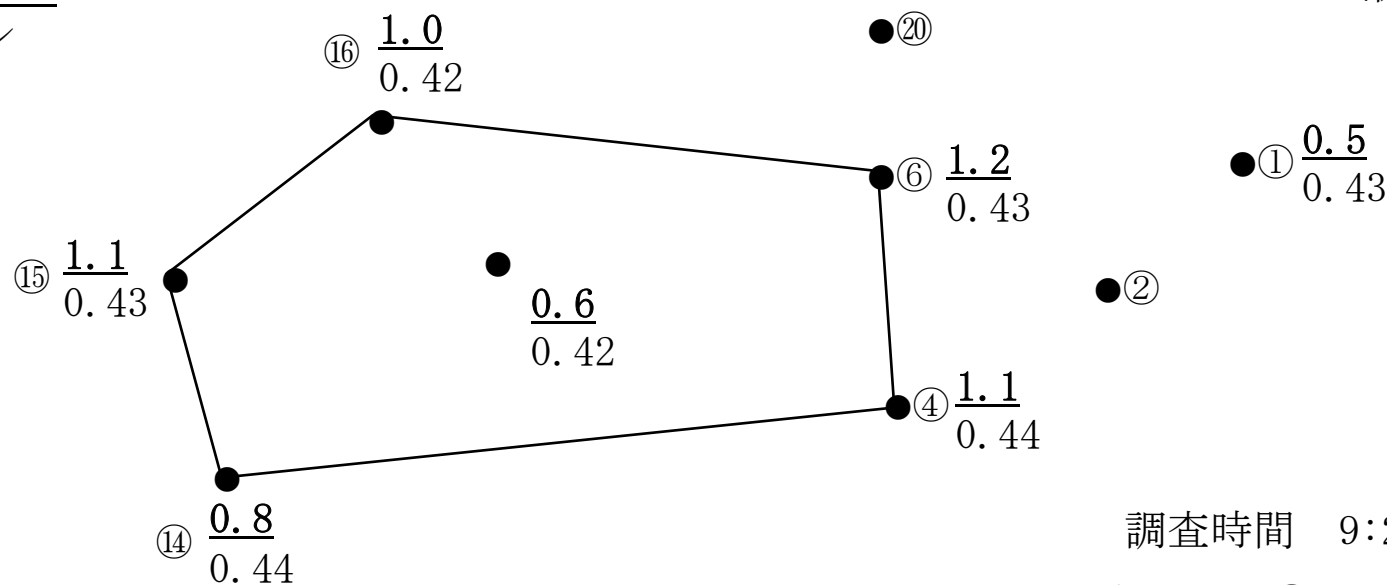
(1/4) (1/16)

2021年 1月14日調査

## 栄養塩図

潮：上げ潮

窒素  
リン



調査時間 9:29~10:10

(カンタマ① 7:42 上げ潮)

## 水温・塩分図

水温  
塩分

